



# Yonago East Weekly

50年を経て、さらに求める「奉仕の理想」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子  
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/永島清孝 ●幹事/今出 上 ●会報/黒見純治

## 出席報告

会員数 112名

## ビジター

河島隆則君(米子RC)

## メーカー

今出幹事、永島(清)会長(11/6第2グループ会長  
幹事懇談会 ANAクラウンプラザホテル米子)

会員16名(11/8米子中央RC)

永島会長、井上(雄)君(11/10鳥取県IA指導者講習会 米子水鳥公園)

## 今週のお祝い

**出席100%祝:**2年 黒見純治君 6年 杉本真吾君 8年 永島正道君 30年 野坂美仁君  
**本人誕生祝:**4日 山根 剛君 5日 佐田山有史君 10日 片岡敏一君 12日 岩岡三男君 14日 野坂美仁君 戸田 忍君 17日 足立耕太郎君 24日 安達聡子君 26日 種田宏幸君  
**スマイルBOX** 48,000 円 (652,000 円)  
出席100%祝:黒見君、野坂(美)君、杉本君 本人誕生祝:足立(耕)君、安達君、岩岡君、野坂(美)君、佐田山君、戸田君、山根(剛)君 結婚記念日祝:小林君、多林君 創立記念日祝:永島(清)会長、戸田君 米子東高が23年ぶりに甲子園出場が確実となりました。ご声援ありがとうございました。引き続きご支援宜しくお願いします。:米子東高野球部OB会 中村会長、井上(賢)後援会会長、池口君、諸遊君、井上(卓)君、杉本君、岩崎(稔)君、長谷川(進)君

## 会長挨拶

11月3日、日本武道館において全国の予選を勝ち抜いた47名の精鋭たちによって全日本剣道選手権が行われました。熊本の西村英久6段が優勝し2連覇を果たしました。得意技は小手です。

小手は相手から見ると一番近いところにありよく狙われますが、竹刀を持っている手はよく動きます。人の体の中心に急所があり、そこを責められると本能的に危険を感じ守ろうとして体が動きます。その動いたところを一瞬にして小手を打つわけです。相手より先に攻めていくことを剣道では”先々の先”と言います。常に気で攻めていつでも技が出せるように、気の心構え、そして体制づくりが必要になってきます。

このことは私たちの仕事にも共通するところがあります。相手から仕事を来るのを待っているのは仕事は来ません。仕事に来るように常に先手先手と手を尽くして仕掛けていくから仕事が入り注文が来るわけです。武道のことを研究してみると私たちの生活に非常に役に立つことがたくさんあるかと思えます。どうか参考にしてみてください。

## 幹事報告

- 1.11/6第2グループ会長幹事懇談会に会長、幹事出席 (ANAクラウンプラザホテル米子)
- 2.11/17地区青少年交換委員会 (青少年交換派遣学生第1回オリエンテーション)のご案内 (岡山国際交流センター)
- 3.当クラブ 11/21(水)休会
- 4.11/28例会終了後 年次総会開催  
次年度理事役員選出について (短時間を予定)
- 5.2019年間スケジュールカレンダー (東京印刷(株) 杉原 会員より)
- 6.例会変更のお知らせ  
米子中央RC 11/15(木)職場訪問例会  
ビジター受付あり  
境港・倉吉 11/20(火)休会 なし  
倉吉中央 11/21(水) 職場訪問例会 あり  
他

## 次回プログラム

- 11/14 「ロータリーの友」紹介 雑誌委員会  
「ロータリーに学ぶ」 障がい者における  
思いやりの心 新納哲雄 元会長



インスピレーションになろう

## BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

# <プログラム>

## 「SC鳥取百年構想」

(株)SC鳥取(ガイナレ鳥取)

代表取締役社長 塚野真樹 氏



SC鳥取の代表を勤めさせて頂いています。塚野真樹です。(米子市出身・米子東高校卒・早稲田大学・鳥取県出身初のJリーガー・現在48歳)いつも皆様にはご支援頂いておりまして有難うございます。

ガイナレ鳥取の今順位が6位で2位以内になるとJ2へ昇格できます。2位から6位までの勝ち点差が、5しかなく、混戦になってます。あと4試合で挽回する可能性が十分に有ります。去年/一昨年は、チームが最下位とずっと低迷してまして、僕の顔を見ると皆様が目を背けるような、気の毒な者を見るような感じで、会話も弾まなかったですけど、今年は本当に沢山の方々に声を掛けて頂いています。

先週の日曜日、チュウブYAJINスタジアムで試合がありまして、3125名の方々(ほぼ満員)にお越し頂いて、ものすごい雰囲気でした。試合の方は引き分けでしたが、終盤残り5分で追いついて、その後もチャンスに上がる声援の盛り上がりは凄まじい熱気を感じました。この盛り上がりのエネルギーの凄さをこの米子の地で味わえた喜びとスポーツの良さをまず報告したくお話ししました。

ガイナレ鳥取(SC鳥取)は目指せJリーグということで、2006年12月アマチュアのクラブを株式会社化しました。私が36歳の時でした。2011年にJリーグ(J2)に昇格することが出来ました。2013年J2最下位になり降格しました。2012年にYAJINスタジアム完成、その後、降格により売り上げ激減、キャッシュが回らない、債務超過、Jリーグ資格剥奪の危機、本当につぶれるかとも思いましたが、ここまで何とかついでいます。新会社設立して10年もつ会社は4%しかないそうで、10年目を迎えて嬉しい様なほっとしたような気持ちで12年目を迎えています。

「SC鳥取百年構想」、ずっと長くやっていくために「こどもたちのみらい ふるさとのみらい」「輝くガイナレ鳥取」「地域社会の一員としてお役に立つ」この三つの理念を念頭にクラブ経営を推進していこうと思つてます。

輝くガイナレ鳥取は、勝負の世界で、良い成績、良いプレーを見せ、観客の皆様にご感動を与える。小・中・高と学生の指導もしてまして、プロの世界へ地元で育成した選手を次々生み出したい。そういう思いで活動しています。

こども/ふるさとのみらいは、県内の子供達とサッカーも含め鬼ごっこ等一緒に体を動かして触れ合う

試みをしています。2003年頃より始めてまして年間300回ほど、県内約1.3万人の子供たちと触れ合う活動を毎年行っています。子供たちに体を動かして外で遊ぶ楽しさを味わって欲しいのが最大の目的です。

こうやって、触れ合うことにより将来、クラブへの親近感と子供たちが成長した暁にはクラブへのスポンサーになって頂けたらという淡い思いも持ちながら、地元との密着に勤め地元にお役に立てるよう活動しています。

地域社会のお役に立つとして、サッカーに限らず、全国的なネットワークを利用し、地域の活性化に繋がれたらと思つてます。GMの野人岡野の名は全国区でもありますのでそういった知名度も利用し、教育・産業面へのお役に立てたらとも思っています。

また、YAJINスタジアムの芝生の管理を自分たちでしてまして、そのノウハウを活かし、芝生の生産事業で農業参入いたしました。砂場で作る芝生

(Shibafull しばふる)です。26年前にJリーグが出来た時の設立理念の1つとして「あなたの町に緑の芝生に覆われた広場や公園を作る」と言うのがあります。日本中をヨーロッパのようなイメージにしたい、やっぱり芝生は良いねと言う事ですね。

この、弓ヶ浜半島の砂気質は、大変芝を作成するのに適しています。水が豊富にあり、水はけの良い場所と言う事で、弓ヶ浜半島の砂の下1mに淡水の地下水が湧いてます。例えば、砂漠に水が出る、この気質は大変珍しく、砂が有る・水が有る・平らで有る・土地代が安い芝生を安く作成することが出来良質である。芝生の良さを僕らは実感していますので、その芝生の良さを全国に発信したい。芝生の販売作成することにより、保育園・小学校・中学校の校庭を全部芝にしたい。弓ヶ浜半島を全部芝生にしグリーンベルト見たいにしたいという構想も抱えています。こういう形で、地元への支援につなげられたらと思つています。

ガイナレもまだ試合が残っています。最後までチャンスありますので、ご支援応援の方よろしくお話しします。

11/10鳥取県IA指導者講習会 (米子水鳥公園)

